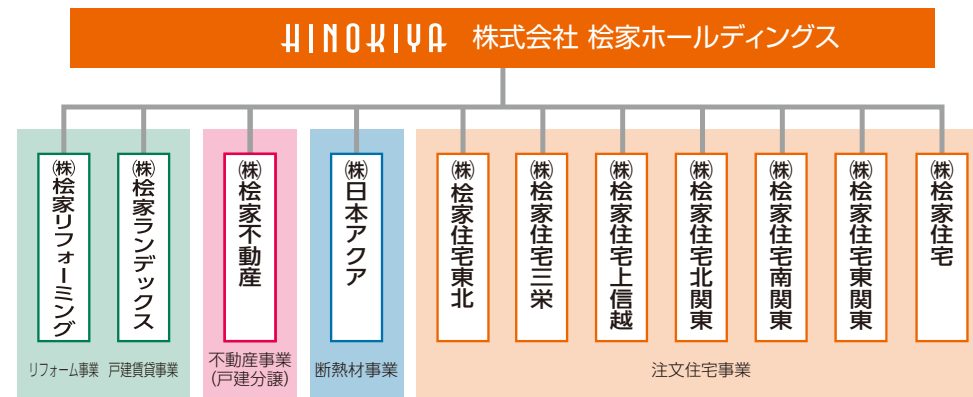


会社概要

- **社 名** 株式会社松家ホールディングス
- **本社事務所** 埼玉県久喜市久喜中央1-1-20
久喜駅松家ビル6階
- **設 立** 1988年10月13日
- **資 本 金** 3億8,990万円
- **従業員数** 連結1,409名（2013年6月30日現在）
- **事業内容** 戸建住宅建築請負事業／戸建住宅分譲事業／不動産仲介事業／断熱材事業／不動産賃貸事業／戸建賃貸住宅建築請負事業／リフォーム・外構工事事業／FC事業

■ 連結子会社



今後のIRスケジュール IR SCHEDULE

2013年 11月8日 第3四半期決算発表

※今後の予定につきましては、諸事情により日程変更となる場合もございますので
あらかじめご了承の程お願い致します。



松家グループの公式Facebookページを
下記URLにて開設いたしました。

<http://www.facebook.com/hinokiya.group>



Facebook 松家グループ



第26期 中間報告書

2013.1.1 ▶ 2013.6.30

HINOKIYA

株式会社 松家ホールディングス

〒346-0003 埼玉県久喜市久喜中央1-1-20 久喜駅松家ビル6階
TEL：0480-26-1118(代) FAX：0480-24-4118
<http://www.hinokiya-holdings.jp>



環境保全のため植物油インキを使用して印刷しています。

HINOKIYA

株式会社 松家ホールディングス
Mid-term Business Report



Top Interview

トップインタビュー

既存事業の拡大のみならず、
新規事業やM&Aを積極的に
検討してまいります

代表取締役社長 近藤 昭



ごあいさつ

株主の皆様におかれましては、日頃より当社グループへのご理解とともに厚いご支援を賜り、誠にありがとうございます。

ここに当社第26期第2四半期（2013年6月中間期）の営業状況をご報告させていただくとともに、今後の事業展開についてご説明いたします。

Question

2013年12月期第2四半期の業績について
お聞かせください。

新設住宅着工戸数は10ヶ月連続で前年同月を上回っており、当社グループの売上も堅調に推移しました。

当社グループを取り巻く住宅業界におきましては、住宅取得支援策や低金利を背景に当社グループの主力事業に関連の深

Top Interview

（同41.7％減）、経常利益が6億4百万円（同33.7％減）、四半期純利益が4億3百万円（同5.3％減）となりました。

Question

上半期の取り組みについてお聞かせください。

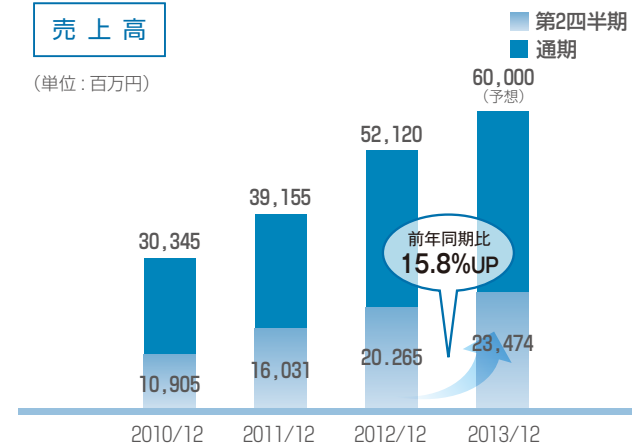
駆け込み需要に対する受注戦略に取り組みました。

当社グループは、本年9月末までの消費税増税前の駆け込み需要に対する受注戦略として、このゴールデンウィークまでに新規展示場を13ヵ所オープンしました。GWの住宅展示場の総来場者数は前年の30～50％増となり、また、来場者数に比例して受注も好調に伸び、本年7月の受注数は単月で前年の1.5倍となっています。

前期に業績不振だった不動産部門は、消費税増税前の駆け込み需要もあり、本年6月は過去最高の契約数となりました。

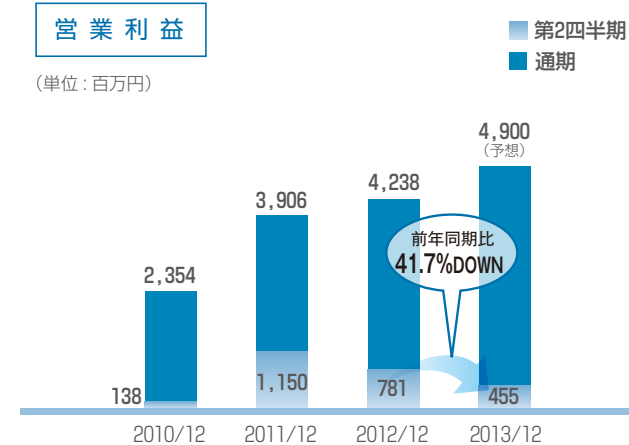
売上高

（単位：百万円）



営業利益

（単位：百万円）



そのため、下期は黒字転換すると見えています。

施工件数が大きく伸びている断熱材事業では、高い断熱性能とすぐれた気密性から業界の中でも認知度が非常に上がってきています。営業エリアの拡大に伴い、全国展開をしている会社にも対応できるように成長してまいりました。また、これからの着工増を見越し、吹き付けを行う施工部門の人員を増やしました。先行投資的な意味もありますが、年の後半には功を奏してくると期待しています。なお、当社連結子会社である日本アクアは今期、米国総合化学品メーカーのHuntsman Corporationと資本提携いたしました。資金調達による財務基盤の強化のみならず、Huntsmanとのより強固な協業関係を構築することで、新たな事業展開を推進し、断熱材市場における確固たる地位を築いてまいります。

Question

下半期の重点的な取り組みについてお聞かせください。

駆け込み需要の反動による受注減対策に取り組んでまいります。

今期、新商品に関しまして、換気に伴う室温変化を抑えることで省エネに寄与する換気システム「オリジナル 快適空間システム」や、“魅せる収納”をコンセプトに、デザイン性と利便性を兼ね備えた新発想の当社オリジナル食器棚「キッチンウォールキャビ」、スマート・ワンシリーズに屋上庭園「青空リビング」、ソーラー+HEMSの「e-マネ」、固定階段付の小屋裏収納を標準装備した「スマート・ワン オールインワンタイプ」を発売しました。いずれの商品も評判がよく好調な伸びを期待しています。

増税以後には建築業界も少なからず変化が出てくると見えますが、その変化を乗り切れるよう、オリジナル商品の展開など、消費税増税の駆け込み需要の反動による受注減対策に取り組んでまいります。



Question

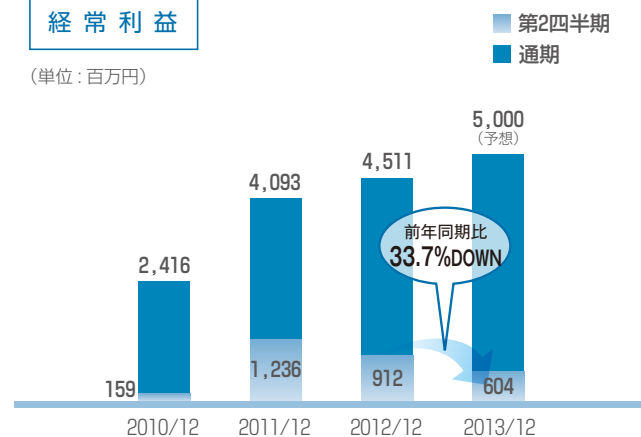
今後の市場見通しと課題、対策についてお聞かせください。

既存事業の拡大だけでなく、新規事業やM&Aを積極的に検討してまいります。

注文住宅事業は、一般的に、常に新規開拓を繰り返す型のビジネスモデルです。直近では消費税増税の問題などもあり、マーケットの変動の影響を受けやすい側面があります。こうした影響を乗り越える施策を行ってまいります。一方で、より安定した収益を確保できるストック型の事業モデルを取り入れていきたいと考えています。そうしたなかで、「高齢者向け住宅の設置、運営、管理業務」、「介護事業並びに高齢者向けの生活支援サービス事業」へと、定款を一部変更いたしました。将来を考えると、こうしたニーズも出てくると思いますし、家を売

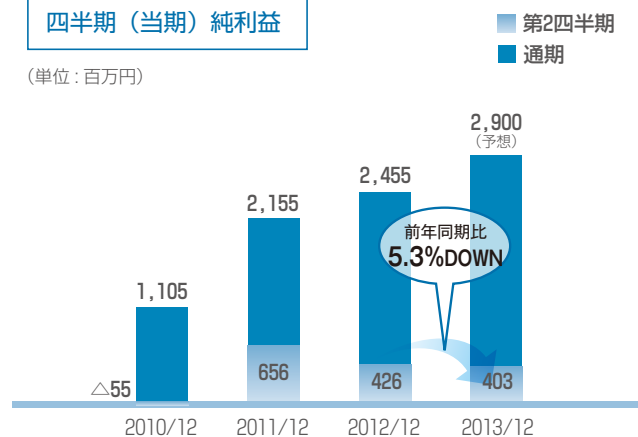
経常利益

(単位：百万円)



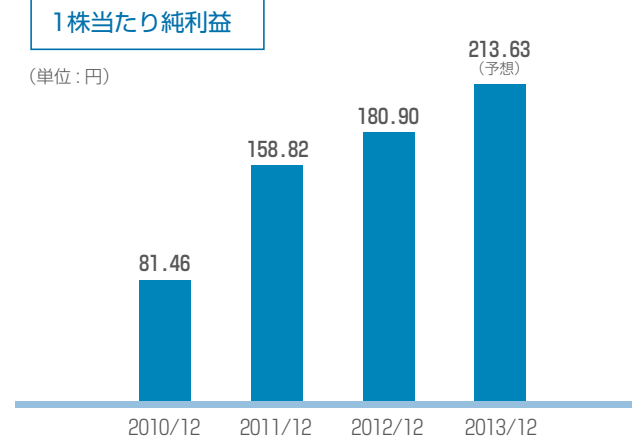
四半期（当期）純利益

(単位：百万円)



1株当たり純利益

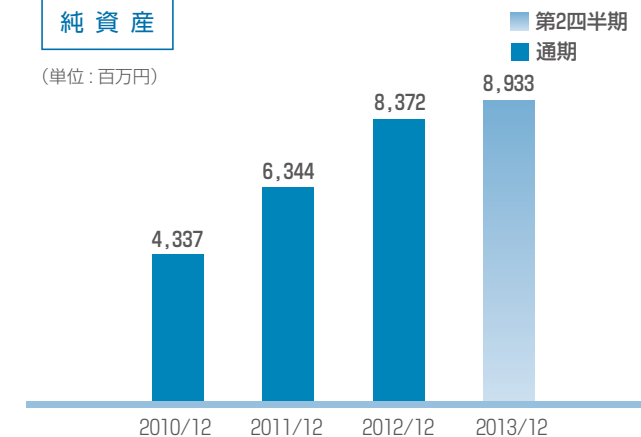
(単位：円)



注) 2011年7月実施の株式分割を考慮し、各期遡及修正しています。

純資産

(単位：百万円)



るだけでなく、お客様に将来にわたって充実した生活を送っていただけるようなサービスも提供したいと思っています。

話は変わりますが、EU諸国などは省エネ基準が非常に厳しく、日本よりはるかに高い基準を義務化しています。日本もEU諸国に遅ればせながら、建築物の省エネ基準適合が義務化されます。これまで、建築基準法において耐震基準は規定されていますが、省エネ性能は一種の努力目標のみでした。しかし、既に「2020年新築建物の省エネ基準義務化」が関係省庁より公表されており、2020年以降、省エネ基準を満たしていない建物は許可されなくなる予定です。

こうした時代の流れは、エコ住宅を強く推進してきた当社グループにとって追い風となりますが、当社がより優位な立場で展開できる状態を築いていくためには、既存事業の拡大だけでなく、M&Aも引き続き積極的に検討してまいります。



Question

最後に、株主様へのメッセージをお願いします。

本年10月26日（土曜日）に「ツール・ド・フランス」の名を冠した「さいたまクリテリウム by ツール・ド・フランス」がさいたま新都心（さいたま市）で開催されます。

当社グループはこのレースのオフィシャル・スポンサーとして協賛いたします。昨年の「ツタンカーメン展」に続き、今後も当社グループのブランドイメージの向上に努めてまいります。

なお、今期（2013年12月期）の配当金につきましては、中間配当で増配を行い10円増の20円とさせていただきます。期末配当は26円を予定しておりますので、年間46円（配当性向21.5%）を予定しております。

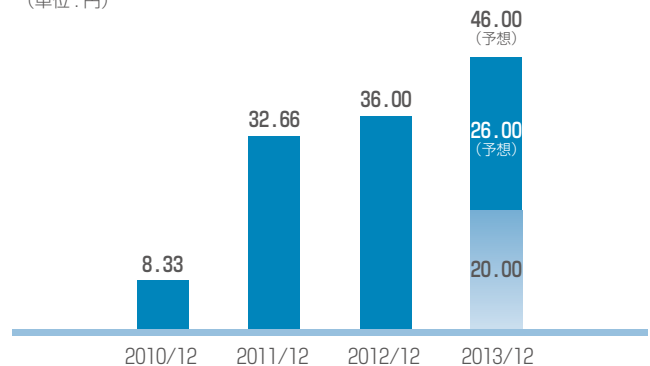
株主の皆様には、ご理解いただくとともに、引き続きご支援いただきますようよろしくお願いします。

配当金

（単位：円）

株式分割を行っておりますが、比較しやすいように分割後株数に換算して表記しております。

■ 第2四半期
■ 通期



当社は2011年7月1日を効力発生日として普通株式1株につき300株の割合で株式分割を実施しております。

ニュース

実現困難だった屋上庭園・小屋裏収納・ソーラーシステムの共存を実現！

新商品『スマート・ワン オールインワンタイプ』発売

300以上の多彩なプランと高いコストパフォーマンスで人気の企画型住宅『スマート・ワン』シリーズに、屋上庭園『青空リビング』、ソーラー+HEMSの『e-マネ』、固定階段付の『小屋裏収納』を標準装備した商品を発売しました。屋根活用商品で組み合わせが難しい3つを企画型としてパッケージ化しお手頃な価格で提供します。現場発泡断熱材「アクアフォーム」の気密・断熱性能に、アルミの遮熱性能を加えた「Wバリア工法」による桧家住宅ならではの高い省エネeco性能に加え、生活に豊かさやゆとりを与えるアイデアを盛り込んだオールインワンタイプとなっております。



スマート・ワン オールインワンタイプ AeV1-Q3



スマート・ワン オールインワンタイプ AeS5035 I



対面型キッチンで目立つ食器棚が“魅せる収納”に变身！

新商品『キッチンウォールキャビ』発売

Kitchen
Wall Cabi
キッチンウォールキャビ（家電収納付）

対面型キッチンでリビングから最も目につく食器棚に“魅せる収納”という考えを取り入れた新しい発想の当社オリジナル・ウォールキャビネットを発売しました。収納性を落とさずに、モダンなキッチン空間を演出します。

直線的かつフラットなフォルムで、すべての扉を閉めると収納がある事を意識させません。どんな色にも合う艶やかな光沢のあるグロスホワイトの扉はキッチンを明るくスタイリッシュな空間へと引き立たせます。

蒸気排出ユニットを装備した家電収納スペースは扉を開けたまま作業ができるよう収納庫横へ扉がスライドして格納できる等、さまざまな工夫を取り入れています。



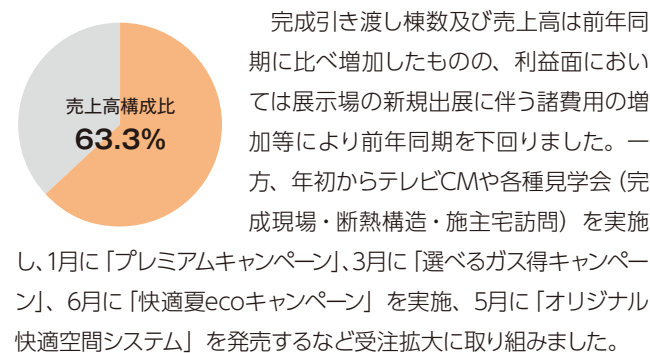
セグメント情報

注文住宅事業

木造軸組み工法による戸建住宅の建築請負（元請・設計・監理）を行っております。

■ 主な関係会社

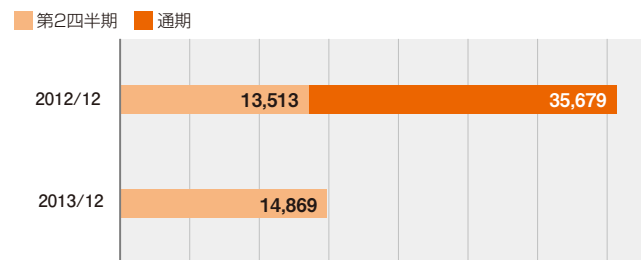
(株)松家住宅
(株)松家住宅東関東
(株)松家住宅南関東
(株)松家住宅北関東
(株)松家住宅上信越
(株)松家住宅三栄
(株)松家住宅東北



売上高	150億41百万円（前年同期比+9.5%）
営業利益	1億63百万円（前年同期比-57.5%）

売上高推移

（単位：百万円）



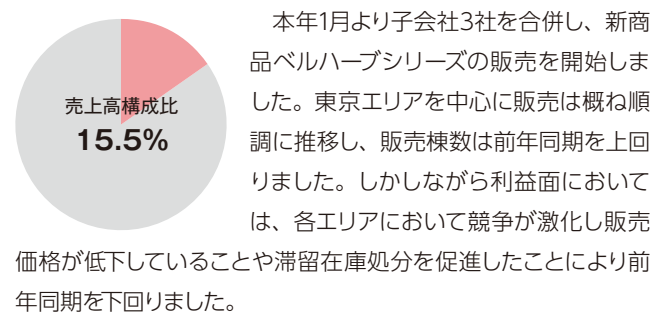
※P7-8の売上高推移のグラフはグループ外向けのみを表記しております。

不動産事業

戸建住宅及び宅地の開発・分譲ならびに不動産の仲介を行っております。

■ 主な関係会社

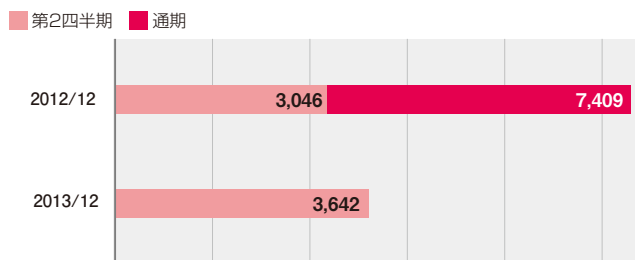
(株)松家不動産



売上高	36億42百万円（前年同期比+19.6%）
営業損失	1億82百万円（前年同期比+55.3%）

売上高推移

（単位：百万円）

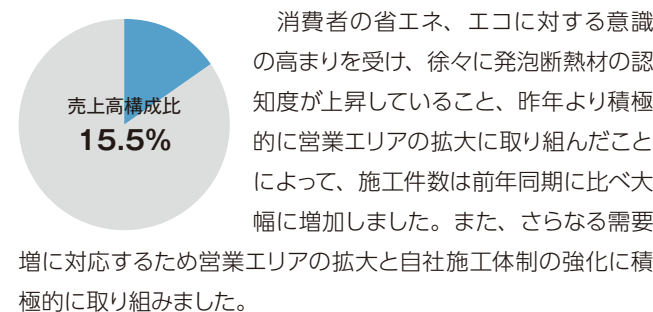


断熱材事業

発泡断熱材の販売・施工及び住宅用遮熱資材の開発・販売を行っております。

■ 主な関係会社

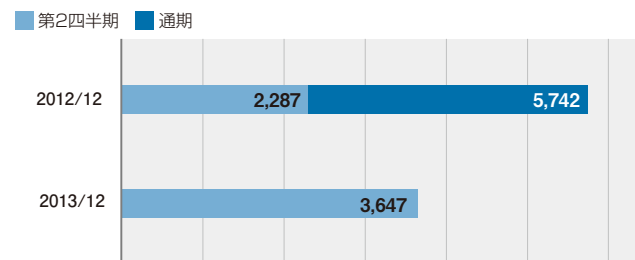
(株)日本アクア



売上高	40億40百万円（前年同期比+55.8%）
営業利益	2億63百万円（前年同期比+22.9%）

売上高推移

（単位：百万円）



不動産賃貸事業

主に商業ビル（本社屋）のテナント賃貸を行っております。

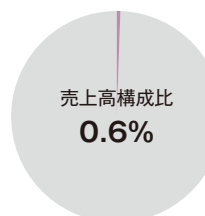
■ 主な関係会社

(株)松家ホールディングス



当社が所有するテナントビル「クッキープラザ」の収益力向上に向けたテナントの誘致に取り組みました。

売上高	1億74百万円（前年同期比-7.5%）
営業利益	25百万円（前年同期比-1.1%）



その他の事業

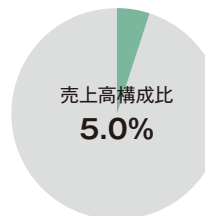
住宅のリフォーム・解体工事・外構工事の請負、賃貸戸建住宅の建築請負及び運営管理の受託、注文住宅のFC本部事業、工務店に対する経営指導等を行っております。

■ 主な関係会社

(株)松家リフォーム (株)松家ランデックス
(株)松家住宅FC事業部 (株)松家ホールディングス

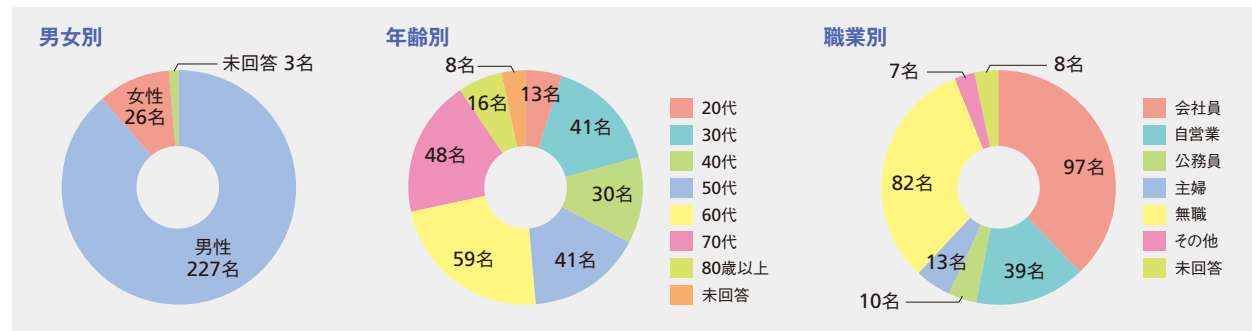
持株会社としての事業、戸建賃貸住宅事業、リフォーム・外構事業等が含まれており、これらの事業の売上が順調に推移いたしました。

売上高	25億41百万円（前年同期比+7.0%）
営業利益	11億87百万円（前年同期比+6.1%）

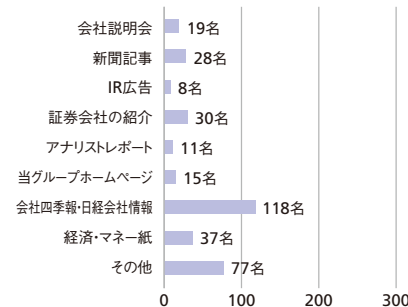


アンケート結果報告

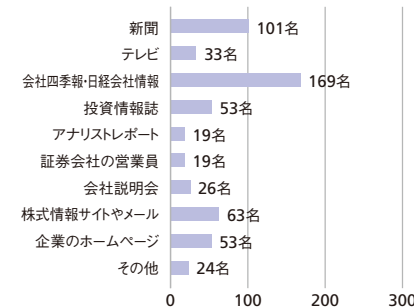
2012年12月末の株主様2357名中、256名の株主様からご回答を頂きました。
アンケートのご協力ありがとうございました。



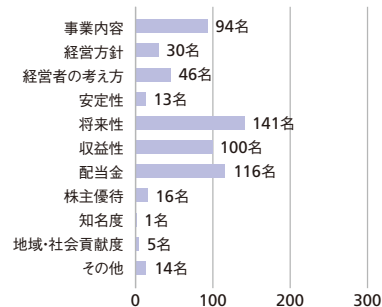
Q1 | 当社株式の購入のきっかけとなった
情報源は何でしたか？（複数回答可）



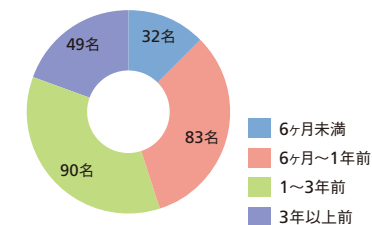
Q2 | 投資を行う際にあなたがよく利用する
情報源をお聞かせ下さい（3つまで）



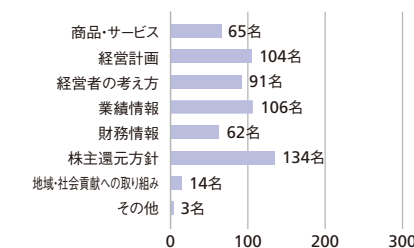
Q3 | 当社の株式に投資された理由を
お聞かせ下さい（3つまで）



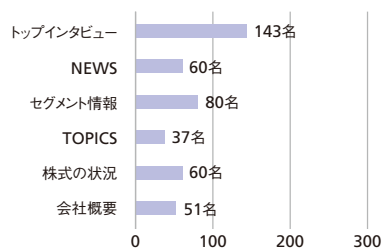
Q4 | 当社の株式について、
いつ頃投資されましたか？



Q5 | 当社から特にどのような内容の
情報提供を望めますか？（3つまで）



Q6 | 今回の事業報告書のどの項目に
興味を持たれましたか？（複数回答可）



株式の状況（2013年6月30日現在）

発行可能株式総数	48,300,000株
発行済株式の総数	13,575,000株
株主数	2,400名
大株主	

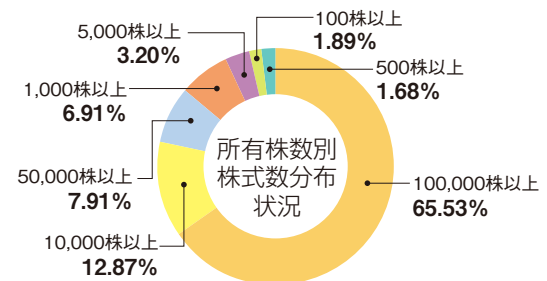
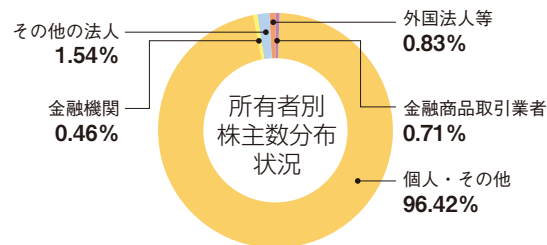
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社GSK	4,350,000	32.04
黒須新治郎	640,000	4.71
永大産業株式会社	600,000	4.41
黒須恵久子	450,000	3.31
桧家ホールディングス取引先持株会	303,200	2.23
桧家ホールディングス従業員持株会	286,100	2.10
近藤昭	284,700	2.09
加藤まゆみ	240,000	1.76
近藤治恵	240,000	1.76
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	205,800	1.51

株主メモ

事業年度	毎年1月1日から12月31日まで
剰余金の配当の基準日	期末配当金 毎年12月末日 中間配当金 毎年6月末日
定時株主総会	毎年3月開催
公告方法	電子公告
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 ●お問い合わせ先 0120-232-711（フリーダイヤル）
特別口座の口座管理機関	東京証券代行株式会社
同連絡先	東京証券代行株式会社 事務センター 〒168-8522 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 ●お問い合わせ先 0120-49-7009（フリーダイヤル）

Shareholders Information

分布状況



（ご注意）

- 株主様の住所変更、その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんので、ご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、東京証券代行為口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関（東京証券代行）にお問い合わせください。株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行ではお手続きできませんので、ご注意ください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店にて承ります。